

愛媛県報

発 行 **愛 媛 県**

第43号

令和元年10月1日火曜日 第43号

◇ 目 次 ◇
告 示

医療機関の指定		(保健福祉	祉課)	562
医療機関(指定訪問看護事業者等)の指定		(")	562
施術機関の指定		(")	562
指定医療機関の廃止の届出		(")	562
地方卸売市場の廃止の許可	(ブランド戦闘	咯課)	562
同意の成立(特定養殖共済)		(漁团	攺課)	563
道路の区域変更(県道西条久万線)	(東	予地方局管理	浬課)	563
瀬戸内海環境保全特別措置法第5条による特定施設の設置の許可申請の概要	(南予地方局八幡浜	支局環境保全	全課)	563
瀬戸内海環境保全特別措置法第8条による特定施設の構造等の変更の許可申請の概要	()	567

告 示

○愛媛県告示第554号

生活保護法(昭和25年法律第144号)第49条の規定により、医療機関を次のように指定した。

令和元年10月1日

愛媛県知事 中 村 時 広

医療機関の名称					医療機関の所在地	指定年月日
۱١	ιζί	ਣੇ	薬	局	宇和島市伊吹町甲1155番地7	令和元年9月1日

○愛媛県告示第555号

生活保護法(昭和25年法律第144号)第49条の規定により、医療機関(指定訪問看護事業者等)を次のように指定した。 令和元年10月1日

愛媛県知事 中 村 時 広

医療機関(指定 訪問看護事業者等)の	主たる事務所の	指定訪問看護事業	業等を行う事業所	指定年月日	
名称	所 在 地	名 称 所 在 地		11 2 4 7 1	
有限会社キャンパス	西条市丹原町池田1651番地 1	訪問看護ステーションおれん じ	西条市壬生川491 - 1	令和元年 6 月 1 日	
株式会社N・フィールド 大阪市北区堂島浜一丁目4番 4号アクア堂島東館		訪問看護ステーションデュー ン西条	西条市明屋敷428 - 4エトワール西条テナント1階103 (東)号室	令和元年 9 月 1 日	

○愛媛県告示第556号

生活保護法(昭和25年法律第144号)第55条第1項の規定により、 施術機関を次のように指定した。

令和元年10月1日

愛媛県知事 中 村 時 広

施	術	機	関	施	術		所	指	定
氏			名	名 称	所	在	地	年月	日
兵	頭	隆	介	健康道場整骨鍼 灸マッサージ	新居浜市番	宇高町-	-丁目3	令和元 7月2	元年 19日
鈴	木	友	梨	こころ四国中央 はりきゅう院	四国中央 目14 - 28	表市三島中 3	中央三丁	令和元 8月1	元年 9日

○愛媛県告示第557号

生活保護法(昭和25年法律第144号)第49条の規定により指定した医療機関を次のように廃止した旨の届出があった。

令和元年10月1日

愛媛県知事 中 村 時 広

医療機関の名称	医療機関の所在地	廃止年月日		
曽 我 部 整 形 外 科 医 院	新居浜市松原町15番25号	令和元年7月31日		

○愛媛県告示第558号

卸売市場法(昭和46年法律第35号)第60条の規定により、次のとおり地方卸売市場の廃止を許可した。

令和元年10月1日

愛媛県知事 中 村 時 広

許可年月日	開設者の氏名又は名称	廃	止在	C	係地	る	地	方	卸 名	売	市	場称		取:	扱 品 部	目類
令和元年9月30日	伊予青果海産協同組合	松山市永木町	二丁目	3番	地 9		1	尹予青	果海產	産協同:	組合地	カカラ カラウェ かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい	売市場	F	事果部	ß

○愛媛県告示第559号

次の加入区の特定養殖漁業者の同意は漁業災害補償法(昭和39年 法律第158号)第125条の6第1項に規定する要件に適合すると認め るので、同条第3項において準用する同法第105条の2第4項の規 定に基づき、次のとおり公示する。

令和元年10月1日

愛媛県知事 中 村 時 広

のり等養殖業(のり養殖業)

加入区

○愛媛県告示第560号

道路法 (昭和27年法律第180号)第18条第1項の規定に基づき、道路の区域を次のように変更する。

その関係図面は、東予地方局建設部において告示の日から2週間一般の縦覧に供する。

令和元年10月1日

愛媛県知事 中 村 時 広

道路の種類	路線名	区間	旧・新別	敷 地 の幅 員	延長備考	
県道	西条久万線	西条市大保木字土山甲48番 1 + 48番 4	旧	メートル 12.7~25.3	キロメートル 0.043	
	四宗久刀線	四宗中人体小子工山中40亩 1 + 40亩 4	新	17 .4 ~ 45 .6	0 .043	

○愛媛県告示第561号

次のように瀬戸内海環境保全特別措置法(昭和48年法律第110号。 以下「法」という。)第5条第1項の規定に基づく特定施設の設置 の許可の申請があった。

なお、法第5条第3項に規定する書面は、愛媛県八幡浜保健所及 び西予市役所において告示の日から3週間公衆の縦覧に供する。

令和元年10月1日

愛媛県八幡浜保健所長 竹 内 豊

- 1 申請者の名称、住所及びその代表者の氏名 株式会社アール・シー・フードパック 愛媛県西予市宇和町卯之町2丁目575番地 代表取締役 藤田 宣邦
- 2 事業場の名称及び所在地 株式会社アール・シー・フードパック 愛媛県西予市宇和町卯之町2丁目575番地
- 3 特定施設に関する事項

2の八 湯煮施設(同型3基)

į	特定施設の主要寸法	直径約82センチメートル、深さ約90セン チメートル
,	特 定 施 設 の 能 力	100キログラム / 回
	原材料の種類及び1日当たり の使用量	肉500キログラム
į	特定施設の使用時間間隔	午前7時~午後5時
	特定施設の1日当たりの使用 時間	3 時間

特定施設の使用 の概要	用の季節的変動	なし
特定施設から排出され	水素イオン 濃度(水素 指数)	通常 5.8~8.6 最大 5.0~9.0
る汚水等の 汚染状態の 値	生物化学が 世物素単 リッき リッきム ラム	通常 270 最大 340
	化学的酸素 要求量(単 位 1リッ トルにつき ミリグラム)	通常 270 最大 340
	浮遊物質量 (単位 1 リットリン ラム)	通常 200 最大 270
	室素含有量 (単位 1 リットルに つきミリ ラム)	通常 40 最大 67
	りん含有量 (単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	通常 3.7 最大 7.3
	日当たりの量	通常 2 最大 4

2の八 湯煮施設(同型2基)

特定施記	设 の 能 力	100キログラム/回
原材料の種類及 の使用量	及び1日当たり	肉200キログラム
特定施設の個	使用時間間隔	午前7時~午後5時
特定施設の1E 時間	日当たりの使用	4 時間
特定施設の使用の概要	用の季節的変動	なし
特定施設か	水素イオン	通常 5.8~8.6
ら排出され	濃度(水素 指数)	最大 5.0~9.0
る汚水等の	生物化学的	
汚染状態の	酸素要求量 (単位 1	通常 270
値	リットルに つきミリグ ラム)	最大 340
	化学的酸素	通常 270
	要求量(単位 1リットルにつき ミリグラム)	最大 340
	浮遊物質量 (単位 1	通常 200
	(平位 リットルに つきミリグ ラム)	最大 270
	窒素含有量 (単位 1	通常 40
	リットルに フきミリグ	最大 67
	ラム)	MA/\ J/
	りん含有量 (単位 1	通常 3.7
	リットルに つきミリグ ラム)	最大 7.3
汚水等の1月	当当たりの量	通常 2
	ラメートル)	過中
(+12 2/		

4のイ 原料処理施設

特定施設の主要寸法	縦85センチメートル、横90センチメート ル、高さ135センチメートル
特 定 施 設 の 能 力	300キログラム / 時間
原材料の種類及び1日当たり の使用量	玉ねぎ1 800キログラム
特定施設の使用時間間隔	午前7時~午後5時
特定施設の1日当たりの使用 時間	6 時間
特定施設の使用の季節的変動の概要	なし
特定施設か 水素イオン 濃度 (水素 指数)	通常 5.8~8.6 最大 5.0~9.0
生物化学的 酸素要求量 (単位 1 リットルに つきミリグ	通常 270 最大 340
化学的酸素 要求量(単 位 1リッ トルにつき ミリグラム)	通常 270 最大 340

	浮遊物質量 (単位 リット リッきミリ ラム)	通常最大		
	室素含有量 (単位 1 リットリ つきミリ ラム)	通常最大	40 67	
	りん含有量 (単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	通常最大	3 .7 7 3	
	汚水等の1日当たりの量 (単位 立方メートル)		15 20	

2のイ 4のイ 原料処理施設

特定施設の主要寸法		縦50センチメートル、横100センチメートル、高さ115センチメートル
特 定 施 討	みの能力	150キログラム / 時間
原材料の種類及 の使用量	ひび1日当たり	肉60キログラム、玉ねぎ450キログラム、 にんじん300キログラム
特定施設の個	使用時間間隔	午前8時~午後5時
特定施設の1E 時間	日当たりの使用	6 時間
特定施設の使用 の概要	用の季節的変動	なし
特定施設から排出され	水素イオン 濃度 (水素 指数)	通常 5.8~8.6 最大 5.0~9.0
る汚水等の 汚染状態の 値	生物化学成立を表現である。生物化学成立を表現である。また、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは	通常 270 最大 340
	化学 学 報 位 1 リッ トルに フ ミ リグラム)	通常 270 最大 340
	浮遊物質 1 (リッき) リッき) ラム)	通常 200 最大 270
	室素位 (リッき リッき ラム)	通常 40 最大 67
	りん含有量 (単位 1 リッきミリク ラム)	通常 3.7 最大 7.3
汚水等の1日当たりの量 (単位 立方メートル)		通常 3 最大 5

4の二 湯煮施設(同型4基)

特定施設の主要寸法	縦180センチメートル、横370センチメートル、高さ250センチメートル
特 定 施 設 の 能 力	2 ,700枚 / 回
原材料の種類及び1日当たり の使用量	レトルト13 ,500枚

特定施設の値	使用時間間隔	午前8時~午後6時
特定施設の1E 時間	日当たりの使用	10時間
特定施設の使用 の概要	用の季節的変動	なし
特定施設から排出され	水素イオン 濃度 (水素 指数)	通常 58~86 最大 50~90
る汚水等の 汚染状態の 値	生物化学が 酸(リットリントリントリントリントリントリントリントリンテム)	通常 270 最大 340
	化学的酸素 要求量(単 位 1リッ トルにつき ミリグラム)	通常 270 最大 340
	浮遊物質量 (単位 1 リットリ つきミリ ラム)	通常 200 最大 270
	室素含有量 (単位 1 リットリク ラム)	通常 40 最大 67
	りん含有量 (単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	通常 3.7 最大 7.3
	日当たりの量 ラメートル)	通常 15 最大 21

4の二 湯煮施設(同型5基)

特定施設の)主要寸法	縦160センチメートル、横160センチメートル、高さ250センチメートル
特定施設	みの能力	900リットル/回
原材料の種類及の使用量	とび1日当たり	カレールー香辛料480キログラム、玉ねぎ420キログラム、人参180キログラム、 肉90キログラム
特定施設の個	使用時間間隔	午前7時~午後5時
特定施設の1E 時間	当たりの使用	10時間
特定施設の使用 の概要	月の季節的変動	なし
特定施設から排出される汚水等の	水素イオン 濃度(水素 指数)	通常 5.8~8.6 最大 5.0~9.0
汚染状態の値	生物 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	通常 270 最大 340
	化学的酸素 要求量(単 位 1リッ トルにつき ミリグラム)	通常 270 最大 340
	浮遊物質量 (単位 リットリ ラム)	通常 200 最大 270

	室素有量 (単位 1 リットリク つきミリ ラム)	通常最大	40 67	
	りん含有量 (単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	~,	3.7 7.3	
汚水等の1日当たりの量 (単位 立方メートル)		通常最大	3 4	

4の二 湯煮施設(同型3基)

特定施設の)主 要 寸 法	縦160センチメートル、横160センチメートル、高さ280センチメートル			
特 定 施 設 の 能 力		900リットル/回			
原材料の種類及 の使用量	び1日当たり	カレールー香辛料480キログラム、玉ねぎ420キログラム、人参180キログラム、 肉90キログラム			
特定施設の使	用時間間隔	午前7時~午後5時			
特定施設の1日 時間	当たりの使用	10時間			
特定施設の使用 の概要	の季節的変動	なし			
特定施設から排出され	水素イオン 濃度(水素 指数)	通常 5.8~8.6 最大 5.0~9.0			
る汚水等の 汚染状態の 値	生物 生物 大学 で で で で で で に で で に で に で に で に で に に で に に に に に に に に に に に に に	通常 270 最大 340			
	化学的酸素 要求量(単 位 1リッ トルにつき ミリグラム)	通常 270 最大 340			
	浮遊物質 1 (リットリンション (リッション (リンション (リンション (リンション) (リンション (リンション) (リンション (リンション) (リンション (リンション) (リンション (リンション) (リンション) (リンション) (リンション (リンション) (リンション (リン) (リンション (リン) (リン) (リン) (リン) (リン) (リン) (リン) (リン	通常 200 最大 270			
	室素含有量 (単位 リット リッ ラム)	通常 40 最大 67			
	りん含有量 (単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	通常 3.7 最大 7.3			
汚水等の1E (単位 立方		通常 3 最大 4			

2の口、4の口 洗浄施設(同型4基)

特定施設の主要寸法	縦150センチメートル、横60センチメートル、高さ80センチメートル
特 定 施 設 の 能 力	2 立方メートル / 日
原材料の種類及び1日当たり の使用量	洗浄水 2 立方メートル
特定施設の使用時間間隔	午前7時~午後5時
特定施設の1日当たりの使用 時間	10時間

特定施設の使用	日の季節的変動	
の概要	100子以110交到	なし
特定施設か	水素イオン 濃度(水素	通常 5.8~8.6
ら排出され	には には には には になり になる。 になる。 になる。 になる。 になる。 になる。 になる。 になる。	最大 5 0~9 0
る汚水等の	生物化学的 酸素要求量	
汚染状態の		通常 270
値	つきミリグ ラム)	最大 340
	化学的酸素 要求量(単 位 1リッ	通常 270
	位 「リットルにつき トルだラム)	最大 340
	浮遊物質量 (単位 1	通常 200
	リットルに つきミリグ ラム)	最大 270
	窒素含有量 (単位 1	通常 40
	リットルに つきミリグ ラム)	最大 67
	りん含有量 (単位 1	通常 3.7
	リットルに つきミリグ ラム)	最大 7.3
汚水等の1日	当たりの量	通常 2
(単位 立方	ラメートル)	最大 3

4 汚水等の処理施設に関する事項 排水処理施設

処理施言	设の型式	活性汚泥法
処理施言	设 の 構 造	鉄筋コンクリート
処理施 記	设 の 能 力	700立方メートル/日
汚水等の処	心理 の方式	活性汚泥法、ペクチン凝集脱水
処理施設の値	使用時間間隔	連続
処理施設の1E 時間	日当たりの使用	24時間
処理施設の使序 の概要	用の季節的変動	なし
処理施設に	項目	処理前処理後
よる処理前 及び処理後 の汚水等の	水素イオン 濃度(水素 指数)	通常 58~86 通常 58~86 最大 58~86 最大 58~86
汚染状態の値	生物化学的 酸素型位 1 リットルに つきミリグ ラム)	通常 200 通常 5 最大 250 最大 10
	化学的酸素 要求量(リッ 位 1リッ トルにつき ミリグラム)	通常 200 通常 10 最大 250 最大 30
	浮遊物質量 (単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	通常 150 通常 1 最大 200 最大 5

	室素含有量 (単位 1 リットル つきミリグ ラム)	通常最大	30 50	通常最大	15 30	
	りん含有量 (単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	通常最大	3 8	通常最大	2 5	
汚水等の1日当たりの量 (単位 立方メートル)		通常最大	200 680	通常最大	200 680	

浄化槽1(新規)

処理 施 記	ひ 型 式	F L 型
処理施設	ひ 構 造	FRP製
処理施 記	みの能力	30立方メートル/日
汚水等の処	1. 理の方式	分離接触ばっ気方式
処理施設の個	吏用時間間隔	連続
処理施設の1E 時間	日当たりの使用	24時間
処理施設の使用 の概要	月の季節的変動	なし
処理施設に	項 目	処理前 処理後
よる処理前	水素イオン	通常 5.8~8.6 通常 5.8~8.6
の汚水等の	濃度(水素 指数)	最大 58~86 最大 58~86
汚染状態の値	生物化学的 酸素要位 1 リットル フきミリグ	通常 400 通常 40 最大 550 最大 80
	ラム) 化学引量(で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	通常 500 通常 50 最大 650 最大 100
	ミリグラム) 浮遊物質量 (リントルグ リンシム)	通常 400 通常 10 最大 450 最大 50
	室素単 1 (リッき) ラム)	通常 100 通常 50 最大 150 最大 100
	りん含 (単位 リッき ラム ラム	通常 10 通常 8 最大 20 最大 16
	大腸菌群数 (単位 1 立方センチ メートルに つき個)	通常 無数 通常 0 最大 無数 最大 3,000未満
	日当たりの量 5メートル)	通常 5 通常 5 最大 20 最大 20
		東八 20 東八 20 東八 20 東八 20

5 事業場から排出される汚水等の汚染状態の通常の値及び最大の値並びに汚水等の1日当たりの量 No.1排水口

汚水等の汚染状態の値	水素イオン 濃度(水素 指数)			8~8 6 8~8 6
	生物 化 学求 リッ ラム シ ラム ラ シ ラ シ ラ シ ラ し に ラ く リ ッ き ム ラ と り ラ と り ラ ら ら り り ラ ら り り ら り ら り り ら り ら り り り り	通常最大	5 10	
	化学的酸素 要求 1リット 位 1リット マリグラム)	通常最大	10 30	
	浮遊物質 (単位 リッき ラム ラム	通常最大	1	
	室 素 位 リッ き リッ き リ つ う く り っ く う り っ く う り っ く う り う く う く う り う く う り う ら う り う ら う う う う う う う う う う う う	通常最大	15 30	
	りん含有量 (単位 1 リット フさミリ ラム)	通常最大	2 5	
汚水等の1日当たりの量 (単位 立方メートル)		通常最大	200 680	

№.4排水口

-					
汚水等の汚染状態の値	水素イオン 濃度(水素 指数)	通常最大			
	生物素 化要 化要 が ボール リン ラム ラム ラム	通常最大	40 80		
	化学的酸素 要求量(単 位 1リッ トルにつき ミリグラム)	通常最大			
	浮遊物質 (単位 リッミリ フム ラム)	通常最大	10 50		
	室素含有量 (リットルに つきミリ ラム)	通常最大			
	りん含有 (りゅう (りゅう (りゅう (りゅう () しゅう () しゅ () し (通常最大	8 16		
	大腸菌群数 (単センチン ウトルに き個)	通常最大	0 3 ,000未消	莇	
汚水等の1日当たりの量 (単位 立方メートル)		通常最大	5 20		

○愛媛県告示第562号

次のように瀬戸内海環境保全特別措置法(昭和48年法律第110号。 以下「法」という。)第8条第1項の規定に基づく特定施設の構造 等の変更の許可の申請があった。

なお、法8条第3項において準用する法第5条第3項に規定する

書面は、愛媛県八幡浜保健所及び西予市役所において告示の日から 3週間公衆の縦覧に供する。

令和元年10月1日

愛媛県八幡浜保健所長 竹 内 豊

- 1 申請者の名称、住所及びその代表者の氏名 株式会社アール・シー・フードパック 愛媛県西予市宇和町卯之町2丁目575番地 代表取締役 藤田 宣邦
- 2 事業場の名称及び所在地 株式会社アール・シー・フードパック 愛媛県西予市宇和町卯之町2丁目575番地
- 3 特定施設の種類

水質汚濁防止法施行令(昭和46年政令第188号。)別表第1 第2号 畜産食品製造業の用に供する施設

- イ 原料処理施設
- 口 洗浄施設
- 八 湯煮施設

第4号 野菜又は果実を原料とする保存食料品製造業の用に 供する施設

- イ 原料処理施設
- 口 洗浄施設
- 二 湯煮施設
- 4 変更しようとする事項の内容 特定施設の変更に伴う排水量の変更
- 5 特定施設に関する事項

4のイ 原料処理施設(同型2基)

		変更前	変更後 (廃止)
特定施設の	D 主 要 寸 法	縦1,380ミリメート ル横1,300ミリメートル高さ2,100ミリ メートル	
特 定 施 記	设 の 能 力	10~15トン/日	
原材料の種類が の使用量	ひび1日当たり	みかん20トン	
特定施設の値	使用時間間隔	午前8時~午後5時	
特定施設の1E 時間	日当たりの使用	8 時間	
特定施設の使用 の概要	用の季節的変動	12月上旬~2月下旬增加	
特定施設から排出され	水素イオン 濃度(水素 指数)	通常 5.8~8.6 最大 5.8~8.6	
る汚水等の 汚染状態の 値	生物化学的 酸素要位 1 リットミリ つきミリ ラム)	通常 300 最大 400	
	化学的酸素 要求量(単 位 1リッ トルにつき ミリグラム)	通常 300 最大 400	
	浮遊物質量 (単位 1 リッきミリ ラム)	通常 200 最大 300	

汚水等の1日当たりの量	通常	0 5	
(単位 立方メートル)	最大	2.4	

4のイ 原料処理施設(同型4基)

		変更前	変更後(廃止)
特定施設の)主要寸法	縦3 ,150ミリメート ル横3 ,850ミリメー トル高さ2 ,100ミリ メートル	
特定施設	みの能力	10~15トン/日	
原材料の種類及 の使用量	とび1日当たり	みかん20トン	
特定施設の個	使用時間間隔	午前8時~午後5時	
特定施設の1E 時間	当たりの使用	8 時間	
特定施設の使用 の概要	月の季節的変動	12月上旬~2月下旬增加	
特定施設から排出され	水素イオン 濃度(水素 指数)	通常 58~86 最大 58~86	
る汚水等の 汚染状態の 値	生物素単いきム いつきム に が ま で い い い り つ う ム り つ う く り り う り り り り り り り り り り り り り り り	通常 2,000 最大 2,170	
	化学的酸素 要量(リッ 位 1リッ トルにつき ミリグラム)	通常 2,000 最大 2,100	
	浮遊物質 (単位 リッき ラム)	通常 350 最大 400	
	日当たりの量 「メートル)	通常 5 最大 8	

4の二 湯煮施設(同型2基)

		変更前	変更後 (廃止)
特定施設の)主 要 寸 法	縦2 450ミリメート ル横1 315ミリメートル高さ1 800ミリ メートル	
特定施設	みの能力	10~15トン/日	
原材料の種類及 の使用量	とび1日当たり	みかん20トン	
特定施設の個	特定施設の使用時間間隔		
特定施設の1E 時間	特定施設の1日当たりの使用 時間		
特定施設の使用 の概要	月の季節的変動	12月上旬~2月下旬 増加	
特定施設から排出され	水素イオン 濃度(水素 指数)	通常 58~86	
る汚水等の	生物化学的酸素要求量		
汚染状態の	酸系安水里 (単位 1 リットルに	通常 100	
値	つきミリグ ラム)	最大 150	

	化学的酸素 要求量(単 位 1リッ トルにつき ミリグラム)	通常最大	120 180	
	浮遊物質量 (単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	通常最大	300 400	
	日当たりの量	通常最大	1 5 2 5	

4の二 湯煮施設

			亦再会	亦再络(南山)
			変更前	変更後(廃止)
特定施設の	特定施設の主要寸法		00ミリメート) 900ミリメー 高さ730ミリメ レ	.
特定施言	みの能力	500個	/日	
原材料の種類及 の使用量	及び1日当たり	みかん	1 ₀ 20トン	
特定施設の個	吏用時間間隔	午前8	3 時~午後 5 時	ŧ.
特定施設の1E 時間	日当たりの使用	8 時間	5	
特定施設の使用 の概要	用の季節的変動	12月」 増加	上旬~2月下旬	
特定施設から排出され	水素イオン 濃度(水素 指数)	通常最大	5 8~8 6 5 8~8 6	
る汚水等の 汚染状態の 値	生物化学的 酸素要位 リウン リッき ラム)	通常最大	50 80	
	化学的酸素 要求量(リッ 位 1リッ トルにつき ミリグラム)	通常最大	80 100	
	浮遊物質量 (単位 1 リットルに つきミリ ラム)	通常最大	50 100	
	日当たりの量	通常最大	20 33 .6	

2の八 湯煮施設(新規)(同型3基)

特定施設の主要寸法	直径約82センチメートル、深さ約90セン チメートル
特 定 施 設 の 能 力	100キログラム / 回
原材料の種類及び1日当たり の使用量	肉500キログラム
特定施設の使用時間間隔	午前7時~午後5時
特定施設の1日当たりの使用 時間	3時間
特定施設の使用の季節的変動 の概要	なし

特定施設から排出され	水素イオン 濃度(水素 指数)	通常最大	5 8~8 6 5 0~9 0
る汚水等の 汚染状態の 値	生物化学 を で で で で で で い い い に に に に に に に に に に に に に	通常最大	
	化学的酸素 要量 (リッ 位 1リッ トルにつき ミリグラム)	通常最大	270 340
	浮遊物質量 (単中トリウ リッきミリ ラム)	通常最大	200 270
	室素位 (リッき リッき ラム)	通常最大	40 67
	りん含有量 (単位 1 リット フさミリ ラム)	通常最大	3 <i>7</i> 7 3
汚水等の1日当たりの量 (単位 立方メートル)		通常最大	2

2の八 湯煮施設(新規)(同型2基)

特定施設の)主要寸法	直径約100センチメートル、深さ約50セ ンチメートル
特 定 施 設	みの能力	100キログラム / 回
原材料の種類及 の使用量	とび1日当たり	肉200キログラム
特定施設の使	使用時間間隔	午前7時~午後5時
特定施設の1日 時間	当たりの使用	4 時間
特定施設の使用の概要	月の季節的変動	なし
特定施設から排出される汚水等の	水素イオン 濃度(水素 指数)	通常 5.8~8.6 最大 5.0~9.0
汚染状態の値	生物素単 (リカラ) リカラ (リカラ) リカラ (リカラ) ラム (カラ) ラム (カラ) カラ	通常 270 最大 340
	化学的酸素 要求量(単位 位 1リットルにつき ミリグラム)	通常 270 最大 340
	浮遊物質 単単 リッき ラム ラム	通常 200 最大 270
	室 第位 名 道 道 り ッ き い う う う り っ う う り っ う う う り っ う う う う う う	通常 40 最大 67
	りん含有量 (単位 リッきミリグ ラム)	通常 3.7 最大 7.3

汚水等の 1 日当たりの量通常2(単位 立方メートル)最大4

4のイ 原料処理施設(新規)

特定施設の	D 主 要 寸 法	縦85センチメートル、横90センチメート ル、高さ135センチメートル
特 定 施 記	设 の 能 力	300キログラム / 時間
原材料の種類が の使用量	及び1日当たり	玉ねぎ1 800キログラム
特定施設の個	使用時間間隔	午前7時~午後5時
特定施設の1E 時間	日当たりの使用	6 時間
特定施設の使用 の概要	用の季節的変動	なし
特定施設から排出され	水素イオン 濃度(水素 指数)	通常 5.8~8.6 最大 5.0~9.0
る汚水等の 汚染状態の 値	生物 を で で で で で で で い で い し い で に い で に に に に に に に に に に に に に	通常 270 最大 340
	化学的酸素 要求量(単 位 1リッ トルにつき ミリグラム)	通常 270 最大 340
	浮遊物質 1 リットリン リッション ラム)	通常 200 最大 270
	室素含 (すっ	通常 40 最大 67
	りん含有量 (単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	通常 3.7 最大 7.3
	日当たりの量 ラメートル)	通常 15 最大 20

2のイ 4のイ 原料処理施設(新規)

特定施設の)主 要 寸 法	縦50センチメートル、横100センチメートル、高さ115センチメートル			
特 定 施 設	みの 能力	150キログラム / 時間			
原材料の種類及 の使用量	とび1日当たり	肉60キログラム、玉ねぎ450キログラム、 にんじん300キログラム			
特定施設の使	使用時間間隔	午前8時~午後5時			
特定施設の1E 時間	当たりの使用	6時間			
特定施設の使用 の概要	月の季節的変動	なし			
特定施設から排出され	水素イオン 濃度(水素 指数)	通常 5.8~8.6 最大 5.0~9.0			

る汚水等の 汚染状態の 値	生物化学 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	通常 最大	
	化学的酸素 要求量(単 位 1リッ トルにつき ミリグラム)	通常最大	
	浮遊物質 (単単 リッき ラム) ラム)	通常最大	
	室素付 (リット リッション ラム)	通常最大	
	りん含有量 (単位 1 リットション ラム)	通常最大	
汚水等の1日		通常最大	

4の二 湯煮施設(新規)(同型4基)

特定施設の)主要寸法	縦180センチメートル、横370センチメートル、高さ250センチメートル		
特定施記	みの能力	2 ,700枚 / 回		
原材料の種類及 の使用量	及び1日当たり	レトルト13 500枚		
特定施設の個	吏用 時 間 間 隔	午前8時~午後6時		
特定施設の1E 時間	日当たりの使用	10時間		
特定施設の使用 の概要	用の季節的変動	なし		
特定施設から排出され	水素イオン 濃度(水素 指数)	通常 58~86 最大 50~90		
る汚水等の 汚染状態の 値	生物 を 生物素単 ツラム リフラム ラム	通常 270 最大 340		
	化学的酸素 要求量(リットルにつき ミリグラム)	通常 270 最大 340		
	浮遊物質量 (単位 1 リッきミリ ラム)	通常 200 最大 270		
	室素含有量 (単かし リッき ラム) ラム)	通常 40 最大 67		
	りん含有量 (単位 1 リットリク つきミリ ラム)	通常 3.7 最大 7.3		
汚水等の1日	日当たりの量 ラメートル)	通常 15 最大 21		

4の二 湯煮施設(新規)(同型5基)

特定施設の)主 要 寸 法	縦160センチメートル、横160センチメートル、高さ250センチメートル			
特 定 施 討	みの能力	900リットル/回			
原材料の種類及 の使用量	とび1日当たり	カレールー香辛料480キログラム、玉ねぎ420キログラム、人参180キログラム、 肉90キログラム			
特定施設の個	使用時間間隔	午前7時~午後5時			
特定施設の1E 時間	当たりの使用	10時間			
特定施設の使用 の概要	月の季節的変動	なし			
特定施設から排出され	水素イオン 濃度 (水素 指数)	通常 5.8~8.6 最大 5.0~9.0			
る汚水等の 汚染状態の 値	生物 を 大 で で で で い で い で い に が し い に い で に い に の に 。 に る 。 に る 。 に る 。 に 。 に 。 に る 。 に る 。 に 。 に る に る に る に る に る に る に る に る 。 に る 。 に 。 に 。 に 。 に る に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 。 。 。 に 。 。 。 に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	通常 270 最大 340			
	化学的酸素 要ず量(リッ 位 1リッ トルにつき ミリグラム)	通常 270 最大 340			
	浮遊物質 (リッ リッ ラム) ラム)	通常 200 最大 270			
	全 室素含有量 (単り リットルに つきミリグ ラム)	通常 40 最大 67			
	り () 当 () 当 () り ()	通常 3.7 最大 7.3			
汚水等の1E (単位 立方		通常 3 最大 4			

4の二 湯煮施設(新規)(同型3基)

(31/30) (13202)					
特定施設の	D 主 要 寸 法	縦160センチメートル、横160センチメートル、高さ280センチメートル			
特定施記	みの能力	900リットル/回			
原材料の種類及 の使用量	及び1日当たり	カレールー香辛料480キログラム、玉ねぎ420キログラム、人参180キログラム、 肉90キログラム			
特定施設の値	使用時間間隔	午前7時~午後5時			
特定施設の1E 時間	日当たりの使用	10時間			
特定施設の使用 の概要	用の季節的変動	なし			
特定施設から排出され	水素イオン 濃度 (水素 指数)	通常 5.8~8.6 最大 5.0~9.0			
る汚水等の 汚染状態の 値 生物化学的 酸素要求量 (単位 1 リットルに つきミリグ ラム)		通常 270 最大 340			
	化学的酸素 要求量(リットルにつき ミリグラム)	通常 270 最大 340			

浮遊物質量 (単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	通常 200 最大 270
室素含有量 (単位 1 リットルレ つきミ)	通常 40 最大 67
りん含有量 (単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	通常 3.7 最大 7.3
汚水等の1日当たりの量 (単位 立方メートル)	通常 3 最大 4

2の口、4の口 洗浄施設(新規)(同型4基)

特定施設の主要寸法	縦150センチメートル、横60センチメートル、高さ80センチメートル
特 定 施 設 の 能 力	2 立方メートル/日
原材料の種類及び1日当たり の使用量) 洗浄水 2 立方メートル
特定施設の使用時間間隔	· 午前7時~午後5時
特定施設の1日当たりの使用 時間	10時間
特定施設の使用の季節的変動 の概要	^カ な し
特定施設か 水素イオン 濃度(水素 ら排出され 指数)	週吊 5.8~8.6
る汚水等の 生物化学的 酸素要求量 (単位 1 リットルに つうム)	通常 270
化学的酸素 要求量(単 位 1リッ トルにつき ミリグラム)	通常 270
浮遊物質量 (単位 1 リットルに つきよ)	通常 200
室素含有量 (単位 1 リットルに つきより ラム)	通常 40
りん含有量 (単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	通常
汚水等の1日当たりの量	通常 2 最大 3
(単位 立方メートル)	與八 3

6 汚水等の処理施設に関する事項 排水処理施設

				_		変更前	变更後		
処	理	施	設	Ø	型	式	活性汚泥法	変更なし	
処	理	施	設	Ø	構	造	鉄筋コンクリート	変更なし	

処理施言	设 の 能 力	700立方メ 日	-トル/	変更なし		
汚水等の処	心理 の方式	活性汚泥流ン凝集脱れ	去、ペクチ K	変更なし		
処理施設の値	使用時間間隔	連続		変更なし		
処理施設の1E 時間	日当たりの使用	24時間		変更なし		
処理施設の使用 の概要	用の季節的変動	なし		変更なし		
処理施設に	項 目	処理前	処理後	処理前	処理後	
よる処理前 及び処理後 の汚水等の	水素イオン 濃度 (水素 指数)	通常 5 8~8.6 最大 5 8~8.6	通常 5 8~8 6 最大 5 8~8 6	変更なし	変更なし	
汚染状態の値	生物化学的 酸(リッテン リッテン リッテン ラム)	通常 400 最大 550	通常 96 最大 129	通常 200 最大 250	通常 5 最大 10	
	化学的酸素 要求量(リッ 位 1リッ トルにつき ミリグラム)	通常 500 最大 650	通常 80 最大 104	通常 200 最大 250	通常 10 最大 30	
	浮遊物質量 (単位 1 リッきミリ ラム)	通常 400 最大 450	通常 120 最大 161	通常 150 最大 200	通常 1 最大 5	
	窒素含有量 (単位 1 リットリ つきミリ ラム)	-	-	通常 30 最大 50	通常 15 最大 30	
	りん含有量 (単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	-	-	通常 3 最大 8	通常 2 最大 5	
	日当たりの量 ラメートル)	通常 310 最大 700	通常 310 最大 700	通常 200 最大 680	通常 200 最80	

浄化槽1(新規)

処理施	设の型式	FL型
処理施	设の構造	FRP製
処理施言	没の能力	30立方メートル/日
汚水等のタ	処理の方式	分離接触ばっ気方式
処理施設の値	吏用時間間隔	連 続
処理施設の1 時間	日当たりの使用	24時間
処理施設の使用の概要	用の季節的変動	なし
処理施設に	項 目	処理前処理後
よる処理前	水素イオン	通常 5.8~8.6 通常 5.8~8.6
及び処理後の汚水等の	濃度(水素 指数)	最大 58~86 最大 58~86
汚染状態の	生物化学的 酸素要求量	通常 400 通常 40
値	(単位 1 リットルに つきミリグ	最大 550 最大 80
	ラム)	

	化学的酸素 要求量(リッ 位 1リッ トルにつき ミリグラム)	通常最大		通常最大	
	浮遊物質量 (単位 1 リットリ つきミリ ラム)	通常最大	400 450	通常最大	10 50
	窒素含有量 (単位 1 リットリ つきミリ ラム)	通常最大	100 150	通常最大	50 100
	りん含有量 (単位 1 リッミリ つさ) ラム)	通常最大	10 20	通常最大	8 16
	大腸菌群数 (単位 1 立方センチ メートルに つき個)	通常最大	******	通常最大	0 3 ,000未満
汚水等の1日当たりの量 (単位 立方メートル)		通常最大	5 20	通常最大	5 20

7 事業場から排出される汚水等の汚染状態の通常の値及び最大の 値並びに汚水等の1日当たりの量

No. 1 排水口

汚水等の汚	項目	変	更	前	变	更	後
染状態の値	水素イオン 濃度(水素 指数)	通常最大		~8.6 ~8.6	変更な	むし	
	生物保 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	通常最大	96 129		通常最大	5 10	
	化学的酸素 要求量(単 位 1リッ トルにつき ミリグラム)	通常最大	80 104		通常最大	10 30	
	浮遊物質量 (単位 1 リットルリ つきミリ ラム)	通常最大	120 161		通常最大	1 5	
	室素含有量 (単位 1 リットルレ つきミリ ラム)	通常最大	12 3 19		通常最大		
	りん含有量 (単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	通常最大			通常最大		
汚水等の1日当たりの量 (単位 立方メートル)		通常最大	310 700		通常最大	200 680	

№.3排水口

汚水等の汚染状態の値	項	目	変	更	前	変更後 (廃止)
	水素イオン 濃度(水素 指数)		通常最大	5 & ~ 5 & ~		
	生物化酸(リカラム)	要求量 2 1 - ルに ミリグ	通常最大	2 5		

	化学的酸素 要求量(単 位 1リッき トルにつき ミリグラム)	通常最大	2		
	浮遊物質量 (単位 リッきミリ つき ラム)	~	2		
汚水等の1日当たりの量 (単位 立方メートル)		通常最大			

№.4排水口

汚水等の汚	項 目	変	更	前	変	更	後
染状態の値	水素イオン 濃度(水素 指数)	通常最大		3~8.6 3~8.6	変更な		
	生物化学的 酸素単の リッショ リッショ リンショ ラム	通常最大	60 90		通常最大		
	化学的酸素 要求量(単 位 1リッ トルにつき ミリグラム)	通常最大	60 90		通常最大	50 100	
	浮遊物質量 (単位 1 リッミリ フム)	通常最大	50 100		通常最大		
	室素含有量 (リットリン (リッション (フェック) (フェッ) (Decesio) (Decesi				通常最大		
	りん含有量 (単位 1 リッミリ つきこ) ラム)				通常最大	8 16	
	大腸菌群数 (単位 1 立方センチ メートルに つき個)				通常最大	0 3 ,000未	満
汚水等の1日当たりの量 (単位 立方メートル)		通常最大	7 10		通常最大		

令和元年10月 1 日 発行 572